唐突に面と小手を洗ってみた （新座剣友会の記事を参考にさせていただきました）

洗浄前

面の外側の左右と上部に茶色い汚れがある。濡れタオルでいくら拭いてもきれいにならない。

面の内部は他人はきっと使いたくない香りが…。

右小手の脱色が激しい。

1 洗剤

洗剤はいつ買ったかも定かでないココマジック(CoCo Magic)というものを使った。
これを選定した理由は、家にあったから。
洗面所の棚をかたずけていたら出てきたので、これを見て防具を洗う気になった。
この洗剤で防具を洗ったという記事はネット上では見つけられなかった。

2 準備

洗剤の分量を決めるために水の量を計算する。
面の黒い部分を濡らさない容量を計算。
360mm(W) X 690mm(L) X 190mm(H) =47.2リッター

水の量はわかったけれど洗剤の濃度をどうしたらよいかは
取扱説明書には当然防具の洗浄の説明はない。
新座剣友会の方は10リッターに40グラムとあったので
まー、そんなものかと計測する。

我が家では過去のカレンダーは色々な用途に使われる。
ちなみに福田武道具店でいただいた今年の9月が使われているようです。

4.72 X 40グラム =188グラム
ということで大体200グラムぐらい入れた。
（大体ですよ、こんなものは）

ちなみにココマジックを色々検索していると、
よく落ちる、よく落ちないと両方の書き込みがあった。
落ちている人の書き込みをよく読むと洗剤を混ぜるとき
50℃程度のかなりの高温で使用していたので私は55℃に設定してみた。

3 洗浄
面と小手を浸けた。

ときどき面金を持ってゆすってみたりもした。
プラスチックの衣装ケースが水圧と温度で
横に広がったのでチョット不安になったが
問題なかった。

入れた直後のお湯の色。
面の藍が落ちているというより
汚れの色のように見える。

3時間後。

何ともオドロオドロシイ色になっている。
もしかして洗浄力が強すぎて白い面に
なってしまったのではないかと心配。

恐る恐る引き上げてみると、とくに大きな変化は
見れず、とくにきれいなったようにも見えず。
ただお湯に浸けただけのようにも見える。

そこで、汚れたお湯を捨てた後、もうどうでもいいもんね、って気持ちになって、濡らさないように気をつけていた
皮の部分も気にすることなく、心おきなくじゃぶじゃぶ洗う。汚れのひどかったところはブラシを使った。

5 乾燥
洗濯機で脱水！

タオルで三重ぐらいにぐるぐる巻きにした。

面を真ん中にしてバランスが崩れないように。
（新座剣友会の記事を参考）
3分程度回した。

脱水機から出した直後

確かに洗浄前よりはきれいになっているがやはり色抜けもしている。

とりあえず、部屋干しした。
もう、部屋に干しても家族からの、臭いという非難だけはなくなった。

次は、この色落ちを何とかしようと、色修正の記事に続く。